

ごみの分け方・出し方早見表

清水東・南地区

ごみは朝7:00頃までにごみステーションへ!

ごみ袋は福井市指定ごみ袋をお使いください!

1袋の重さは5kg以内で!

燃やせるごみ、プラスチック製容器包装に使用する指定袋には自治会名などを記入してください!

分別	出し方	収集日	主な品目
燃やせるごみ		週2回 火 金 曜日	生ごみ 水切りをして 紙くず 紙おむつは汚物を取り除く 布・衣類 40cm角ぐらいに切って 木くず 長さ50cm、太さ3cm以内 プラスチック製の文具・日用品類 発泡スチロール 皮革・ゴム類
燃やせないごみ	専用コンテナ	毎月 第2回 第4回 木 曜日	※大きさが一斗缶(23cm×23cm×35cm)未満までのもの ※棒状で1m以内、 これらを超えるものは粗大ごみです 金属・陶器・ガラス類 小型家電 スプレー缶(カートリッジポンプ) 注意 ライター(NEW) 中身を使い切って、専用コンテナに出す 傘のビニール、布ははずして 割れものは紙に包み
蛍光灯		毎月 第4回 木 曜日	回収できるもの 割れていない蛍光灯 ×回収できないもの 割れている蛍光灯・白熱灯・LED・グローランプ(点灯管)・豆球
プラスチック製容器包装(トレイ含む)		週1回 月 曜日	カップ・トレイ状類 ボトル類 アルミコーティングされた袋や容器 果物の保護材 袋・ラベル類 フタ・その他 透明なチューブ類 エアークャップ ・軽くすすいで、汚れを落とす。(見た目がキレイであればOK!) ・値札などのシールをはがす。(はがせないものはそのまま出す) ・フタやラップをとる。
空きびん	コンテナ(色別)	月1回 第4回 水 曜日	空きびん 中を洗ってコンテナ(色別)へ(化粧品のびん・汚れが落ちないびんは燃やせないごみ) 無色 青・緑色 茶色 黒色 乾電池 コンテナなどに出す ボタン型・充電電池は販売店へ
特殊ごみ(乾電池)	コンテナ		
空き缶	透明・半透明袋 または 緑色の指定袋	月2回 第1回 第3回 水 曜日	アルミ缶 スチール缶 缶詰の缶 お菓子の缶 ミルク缶、海苔の缶など 中を洗って出す 汚れが落ちないもの、さびているものは、燃やせないごみへ
ダンボール・紙製容器(空箱)	紙ひもでしぼる 紙袋に入れる	月1回 第3回 水 曜日 (缶の2回目と同じ日)	ダンボール・紙製容器 つぶして重ねて紙ひもでしぼるか紙袋に入れる 紙パック アルミコーティングされたものは燃やせるごみへ ダンボール・紙製容器とは別にする
紙パック			
ペットボトル	透明・半透明袋 または 緑色の指定袋	月1回 第2回 水 曜日	キャップをとる ラベルをとる 洗う 清涼飲料水 酒類 しょうゆ キャップとラベルはプラスチック製容器包装 PET
粗大ごみ	鯖江クリーンセンター、 収集資源センターへ持ち込んでください。 ※ただし、収集資源センターでは、 剃定機、衣類、 紙類(新聞紙等)は持ち込みできません。	<受入日時> ■鯖江クリーンセンター 平日・第2日曜日 8:30~17:00 (電話:0778-51-2310) ■収集資源センター 平日・第2日曜日 8:30~12:00 13:00~17:00 (電話:35-0052)	家具 布団 じゅうたん たたみ 電気カーペット ステレオ 自転車 スプリング入りマットレス (注)鯖江クリーンセンターへ直接ごみを持ち込む際は、福井市指定ごみ袋では受付できません ●粗大ごみはごみステーションでは収集していません ※戸別収集(予約制)の申し込みは収集資源センターへ電話 35-0052
新聞・雑誌・紙パック	集団資源回収に出す		新聞紙 雑誌 紙パック これらはそれぞれの地域でPTAや各種団体が集団資源回収を実施していますので、 ※紙パックはステーション回収もしています 集団資源回収を利用できない場合は、福井市古紙等リサイクル協同組合(乾徳3丁目5-14 TEL.27-0619)にお問い合わせください。最寄りの古紙回収業者を
市では取り扱えないもの			テレビ(ブラウン管) エアコン 冷蔵冷凍庫 洗濯機 衣類乾燥機 パソコン 農業・バッテリー コンクリート・消火器 各メーカーに直接お問い合わせください。 販売店および専門業者へお問い合わせください。